

公益財団法人 セコム科学技術振興財団 学術集会および科学技術振興事業助成

明治大学 POLARIS (市民社会と科学技術政策研究所) 2018 年度公開連続講座「市民社会は最新の科学技術に追いついているのか？」

第2回「ドローンは市民社会の平和の使者か？」

ポラリスでは、ロボット、ドローン、AI、サイバーセキュリティなど新しい科学技術と市民社会との関係について考える公開の連続講座を開催しています。

第2回のテーマはドローンです。これからの日本社会を便利にするものとして期待が高まっており、その原理や将来の展望などを専門家から聞く絶好の機会となるでしょう。それだけではありません。安心・安全とプライバシーは両立するのか、ドローンが投げかけるテーマは数多くあります。ぜひ自由に語り合ってみませんか。

日時：2018年6月22日(金) 17:10～18:50 (予定) ※開場：17:00

申込不要 / 入場無料 (定員 120 名) 一般参加可能

会場：明治大学和泉キャンパス図書館ホール

〒168-8555 東京都杉並区永福 1-9-1 明治大学和泉キャンパス内

京王線 / 井の頭線「明大前駅」下車 改札口を出て徒歩約 5 分
※お車でのご来場はご遠慮ください。



1. 講演

「民間ドローン研究開発の現状と展望」

篠田 佳和

セコム(株) IS 研究所
センシングテクノロジーディビジョン
マルチセンサ・パーセプショングループ
グループリーダー



2. 対話—ドローンと社会について—

(1) 問題提起

「ドローン技術の課題」

勝田 忠広

明治大学法学部教授
POLARIS 代表
博士(工学)



(2) 対話

リアルタイムアンケートを元に参加者全員で議論

